

## 令和元年度 京丹後市要保護児童対策地域協議会運営状況

### 実務者会議

- 【会議構成】 各機関の実務者による会議
- 【開催日時】 令和元年7月16日(火) 午後1時30分～午後3時
- 【内 容】 ※要保護児童対策地域協議会運営状況  
※家庭児童相談実績報告について  
※令和元年度の活動と予定  
※各機関からの報告  
※学校・教育委員会等向け虐待対応の手引きの説明

### 代表者会議

- 【会議構成】 各機関の代表者による会議
- 【開催日時】 令和元年8月2日(金) 午後1時15分～午後4時
- 【内 容】 ※要保護児童対策地域協議会運営状況  
※家庭児童相談実績報告について  
※令和元年度の活動と予定  
※研修・講演  
「要保護児童対策地域協議会の効果的な運営と児童虐待対策について」  
講師：早樫 一男 氏

### ケース進行管理会議

協議会管理台帳登載全ケースについて支援の進行状況等を把握する会議

- 【会議構成】
  - ◇ 京都府福知山児童相談所 担当児童福祉司
  - ◇ 京都府丹後保健所 福祉室技師
  - ◇ 京丹後市教育委員会事務局 理事兼総括指導主事
  - ◇ 京丹後市健康長寿福祉部健康推進課 担当保健師
  - ◇ 京丹後警察署 生活安全課長(平成21年度より)
  - ◇ 京丹後市消防本部 警防課長(平成22年度より)
- 【開催回数】 5回 (3月、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面での情報共有とした)
- 【アドバイザー】 社会福祉法人 るんびに学園 高橋 正記 施設長

### ケース検討会議

- 【内 容】
  - ◇ 要保護児童の状況の把握、問題点の確認
  - ◇ 支援の経過報告及びその評価、情報の共有
  - ◇ 実際の援助、介入方法(支援計画)の検討
- 【参加者】 各機関の担当者
- 【開催回数】 162回

## 受理会議

### 【内 容】

- ◇調整機関事務局による新規ケースの受理と今後の支援方針の決定
- ◇支援ケースの情報共有、処遇困難ケースの検討

【参加者】 要保護児童対策地域協議会事務局

【開催回数】 月 2 回

## 講演会

【開催日時】 令和元年 11 月 30 日（土）午後 1 時 45 分～午後 3 時 30 分

【内 容】 演題：「教育現場からみる児童虐待と保護者・児童との向き合い方」

講師：佛教大学 教育学部教授 原 清治 氏

【参加者】 143 人

## 普及啓発

### 1) 街頭啓発

【実施日時】 令和元年 11 月 6 日（水）

【実施場所】 ショッピングセンターマイン 玄関前

【参加者】 約 150 人

### 2) オレンジリボンキャンペーン

【実施日時】 令和元年 11 月 1 日～11 月 30 日

【実施内容】 大宮庁舎玄関ホールにツリーの設置

市内医療機関・小中学校・保育所・認定こども園、地域公民館、市民局、福祉事務所、子ども未来課にて、オレンジリボン・オレンジ色の風船等の啓発資材の配架

### 3) 市内図書館・図書室、子育て世代包括支援センターに特設コーナーの開設

【実施日時】 令和元年 11 月 1 日～11 月 30 日

【実施内容】 児童虐待予防に関する啓発資材の配架（子ども向け SOS カード等）  
児童虐待、子育てに関する書籍の紹介

### 4) 出前講座の実施

【実施日時】 令和 2 年 2 月 19 日（水）

【実施内容】 久美浜町公民館連絡協議会 児童虐待防止の取組に関する講座

### 5) 民生児童委員新委員研修会における講話

【実施日時】 令和 2 年 2 月 27 日（木）

【実施内容】 丹後町民生児童委員連絡協議会 児童虐待対応と民生児童委員との連携

## 事務局（子ども未来課・要保護児童対策地域協議会調整機関：児童福祉法第 25 条の 2 第 5 項）

- 要保護児童等に対する支援等の実施状況の的確な把握（情報の一元化）
- 把握した支援の実施状況に基づく関係機関等との連絡・調整
- 協議会の議事・運営